成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度　令和２　年度

市町村名	三郷市
提案事業名	ホストタウン推進事業
事業期間	平成３０　年度　～　令和３　年度
事業の必要性、目的	三郷市は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、平成28年6月にギリシャ共和国を相手国とするホストタウンの登録を受け、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図ることが求められています。ホストタウン登録自治体として、ギリシャ共和国との交流等を契機に、市の新たな魅力を発掘し、ホストタウンムーブメント(有形・無形のローカルレガシー（遺産）)の創出を目指し、市内外の交流人口の拡大を図ることで、新たなツナガリ、地域の活性化を促進し、将来都市像である「きらりとひかる田園都市みさと～人にも企業にも選ばれる魅力的なまち～」の実現につなげることを目的とします。
成　果　指　標	（成果を検証する指標） ギリシャ共和国に親しみを感じる市民の割合
	（成果検証の具体的な方法） ホストタウン推進事業(関連事業含む)の認知度と市民の意見を把握するために、アンケート調査により、「ギリシャ共和国に親しみを感じる市民の割合」を調査する。
	（上記の指標を設定した理由） ホストタウン交流の情報発信力と、市民の認知度、意見等が把握できるため。
	（成果の目標値）

現状値（令和2年4月現在）	－	目標値（令和4年3月時点）	ギリシャ共和国に親しみを感じる市民の割合　60%

（施設建設等の場合）

年間利用者数(目標)（人）		稼働率(目標)（%）	
住民への公表方法及び特記事項	アンケートの周知を掲示物等で実施する。		

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度　構成事業

構成事業名		概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① ホストタウン交流･気運醸成事業事業	ソフト	市民とギリシャ共和国の方とのコミュニケーションの補助や、来日するスポーツチームと交流することで、ホストタウン交流を推進する。また、小中学校におけるスポーツ・文化教育促進事業や記念マンホール設置により、東京五輪に向けた気運を醸成し、ローカルレガシーを形成する。	2,330
② 商工業者との連携による気運醸成事業	ソフト	市内菓子店が開発したギリシャに関する菓子類のPR等を行うことにより、食文化という身近なものからギリシャへの理解を深め、地域の活性化を行う。	2,000
		合計	4,330

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	市の広報紙、HP、SNS、掲示物などの利用と、記者提供を行うなどしてホストタウンの周知と親近感の向上を図る。
成果指標の達成見込み	ホストタウンへの認知度は高くなってきており、周知を積極的に行うことで、指標の達成は可能と考える。